

提案書項目一覧

1 基本方針

1.1 基本方針

- ・本業務の基本方針、基本的な考え方を記載すること。

1.2 本業務のスケジュールと調達範囲等

- ・令和6年12月1日の本番稼働を実現するための詳細なスケジュール案を記載すること。スケジュールを遅延させないための具体的な工夫を記載すること。また、スケジュールには、必ずマイルストーンを設定し、その理由も記載すること。
- ・本業務の実施に係る履行場所を記載すること。
- ・本業務で実施する作業の範囲及び本県及び本業務受託者の作業分担を明確に記載すること。

1.3 契約満了時の考え方

- ・契約満了時の考え方について記載すること。また、継続して利用する場合の保守経費及び使用を満たすために必要なサービスについての利用経費が記載されていること。

1.4 設定作業前提

- ・機器への設定作業について、実施方法について記載すること。また、運用フェーズにおいて本県ネットワーク運用保守委託業者との責任範囲及び設定変更等を可能とするドキュメント管理について記載すること。

1.5 想定構成

- ・調達する機器、サーバについての構成を記載すること。論理構成及び物理構成を記載すること。

1.6 納品物及び機器設置場所

- ・納品物の納品場所及び機器設置場所について記載すること。また、設計書等の帰属についても記載すること。
- ・ドキュメントとしての納品物について、仕様書に記載のあるものをすべて納品することに加えて、本システムの運用保守の観点等から有益なドキュメントがあれば納品することが望ましい。

1.7 機密保護

- ・機密保護の考え方を具体的に記載すること。特に、本業務を実施する作業等による不正に対する措置等について記載すること。

1.8 業務実施体制及び業務実績

- ・構築から運用保守管理に至るまでの本業務の実施体制及び各要員の氏名、責任、役割分担について具体的に示すこと。なお、納期厳守・効率的な運用保守のための機器メーカー等の支援体制等について記載することが望ましい。
- ・構成員が本事業に有益な資格(例:プロジェクトマネージャ(IPA)、PMP(PMI)、システムアーキテクト(IPA))、実務経験(例:中核市以上の自治体における業務実績)を有する場合はその旨を記載すること。
- ・過去5年間の他都道府県もしくは市町村における本業務又はそれに類する契約の実績を記載すること(実績がない場合はその旨記載すること)。また、グループ会社等における実績は、本業務の実施体制に当該会社が組み込まれている場合は、記載してもよい。なお、当該自治体名は、具体的な自治体名を記載すること。
- ・設計、構築、運用の実績に基づくリスクがあれば、対応案を提案すること。
- ・再委託を行う場合には、再委託の契約金額割合及び作業内容を記載すること。

1.9 仕様書にない提案

- ・仕様書に記載のない事項で、採用した場合、本県にとって有益であると考えられる事項について、導入する目的、客観的な分析等を含め記載すること(上限5件まで)。
- ・本業務内で実施できる内容について記載すること。また、別途費用が発生する場合は、価格見積りを記載すること。

2 機器等の仕様要件

2.1 機器等構成及び各機器等の概要

- ・当該システムの目的及び具備すべき機能を正確に理解できている、それを実現する納入予定機器等を概要とともに記載すること。なお、本県に有益な機器等構成への修正があることが望ましい。
- ・導入する機器等の構成(物理構成、論理構成を含む。)を詳細に記載すること。
- ・物理機器のラック搭載図(想定)、消費電力等を記載すること。

2.2 ローカルブレイクアウト用機器

2.2.1 ハードウェア要件、機能要件及び構築要件

- ・導入するローカルブレイクアウト用機器の種類、数量、構成(物理構成、論理構成を含む。)を詳細に記載すること。また、機器等の選定理由を記載すること。
- ・仕様書のハードウェア要件と提案内容を比較し、記載すること。(アピールポイント等を適宜記載すること。)
- ・導入するローカルブレイクアウト用機器で実現する(実現可能な)機能において、仕様書の機能要件、構築要件を提案内容と比較し記載すること。

2.2.2 運用保守要件

- ・仕様書の運用保守要件と提案内容を比較し、本県、本県ネットワーク運用保守業者及び本業務受託者の役割と比較し、県、本県ネットワーク運用保守業者及び受託者の役割分担を示すこと。
- ・仕様書の要件と提案内容を比較し、実施する内容を記載すること。

2.3 ローカルブレイクアウト用Firewall

2.3.1 ハードウェア要件、機能要件及び構築要件

- ・導入するローカルブレイクアウト用Firewallの種類、数量、構成（物理構成、論理構成を含む。）を詳細に記載すること。また、機器等の選定理由を記載すること。
- ・仕様書のハードウェア要件と提案内容を比較し、記載すること。（アピールポイント等を適宜記載すること。）
- ・導入するローカルブレイクアウト用機器で実現する（実現可能な）機能において、仕様書の機能要件、構築要件を提案内容と比較し記載すること。
- ・既設ファイアウォールを論理的に分離し実現する場合は、その点を明確に記載の上で同様に記載すること。その際には、既設機の負荷状況を踏まえた性能確認結果を各要件と比較し記載すること。

2.3.2 運用保守要件

- ・仕様書の運用保守要件と提案内容を比較し、本県、本県ネットワーク運用保守業者及び本業務受託者の役割と比較し、県、本県ネットワーク運用保守業者及び受託者の役割分担を示すこと。
- ・仕様書の要件と提案内容を比較し、実施する内容を記載すること。

2.4 ブレイクアウト用機器に係る宛先更新用サーバ

2.4.1 機能要件及び構築要件

- ・導入するブレイクアウト用機器に係る宛先更新用サーバの方式、数量、構成を詳細に記載すること。また、方式等（クラウドサービス含む。）の選定理由を記載すること。
- ・導入する宛先更新用サーバにより実現する（実現可能な）機能において、仕様書の機能要件、構築要件を提案内容と比較し記載すること。（アピールポイント等を適宜記載すること。）

2.4.2 運用保守要件

- ・仕様書の運用保守要件と提案内容を比較し、本県、本県ネットワーク運用保守業者及び本業務受託者の役割と比較し、県、本県ネットワーク運用保守業者及び受託者の役割分担を示すこと。
- ・仕様書の要件と提案内容を比較し、実施する内容を記載すること。
- ・利用するクラウドサービス（宛先リスト提供サービス）の利用料の有無及び（有

の場合) 当該利用料が提案に含まれていることを記載すること。

2.5 ブレイクアウト用DNSサーバ

2.5.1 機能要件及び構築要件

- ・導入するブレイクアウト用 DNS サーバの数量、構成、使用するソフトウェアを詳細に記載すること。また、使用するソフトウェアの選定理由を記載すること。
- ・導入するローカルブレイクアウト用機器で実現する(実現可能な)機能において、仕様書の機能要件、構築要件を提案内容と比較し記載すること。(アピールポイント等を適宜記載すること。)

2.5.2 運用保守要件

- ・仕様書の運用保守要件と提案内容を比較し、本県、本県ネットワーク運用保守業者及び本業務受託者の役割と比較し、県、本県ネットワーク運用保守業者及び受託者の役割分担を示すこと。
- ・仕様書の要件と提案内容を比較し、実施する内容を記載すること。
- ・利用するクラウドサービス(宛先リスト提供サービス)の利用料の有無及び(有の場合)当該利用料が提案に含まれていることを記載すること。

2.6 県NW機器用モジュール

- ・県が用意する必要があるモジュールの種類、数量及び既存 NW 機器との接続作業について記載すること。
- ・障害発生時における対応について記載すること。